第４節　排水計画

１　計画基準雨量　　102 mm/day　　浦河（日雨量　１／１０確率）

２　計画排水方式　　自然流下

３　計画排水系統　　P26-2～P26-5　のとおり

４　計画排水量　　（第１１表－１）

項目 / 排水系統名	受益面積(ha) 事業名 農業用用排水		計	流域面積(ha) 山地	平地	基準雨量(mm)	降雨による直接単位流出量(m3/s/km2) 山地	平地	基底流出量(m3/s/km2) 山地	平地	全排水量(m3/s) 山地	平地 自然排水	機械排水	単位排水量(m3/s/km2) 山地	平地	備考
１号排水路	24.3		24.3	17.7	24.3	102.0					1.880			4.480		
２号排水路	10.9		10.9	78.6	10.9	102.0					4.009			4.480		
３号排水路	3.1		3.1	27.1	3.1	102.0					1.350			4.480		
４号排水路	6.8		6.8	2.5	6.8	102.0					0.420			4.480		
合計	45.1		45.1	125.9	45.1											

（路線毎のラウンドの関係で法手続の受益面積と合致しない）

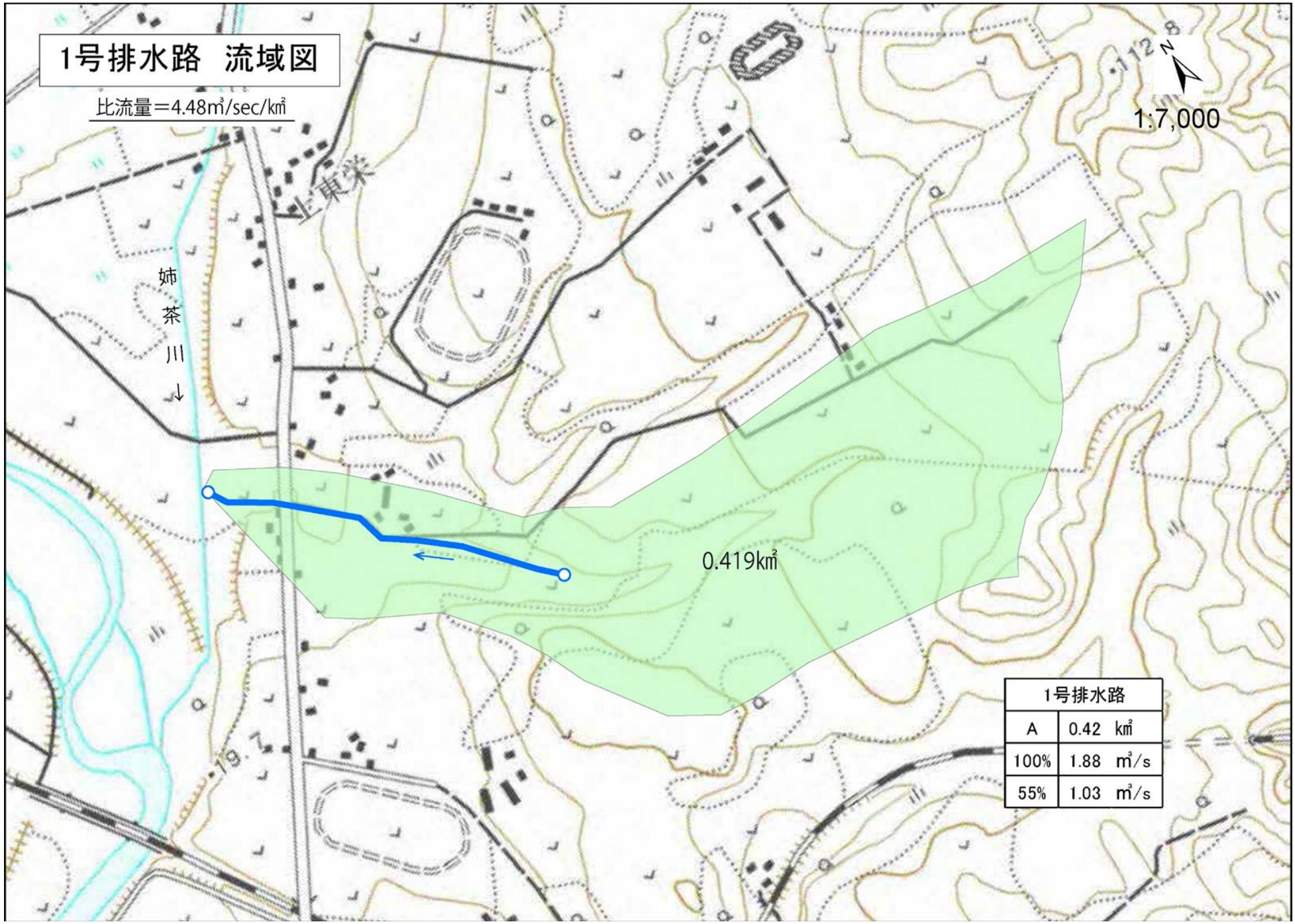
５　排水対策

（１）　排水水門　　該当なし　　（第１１表－２）

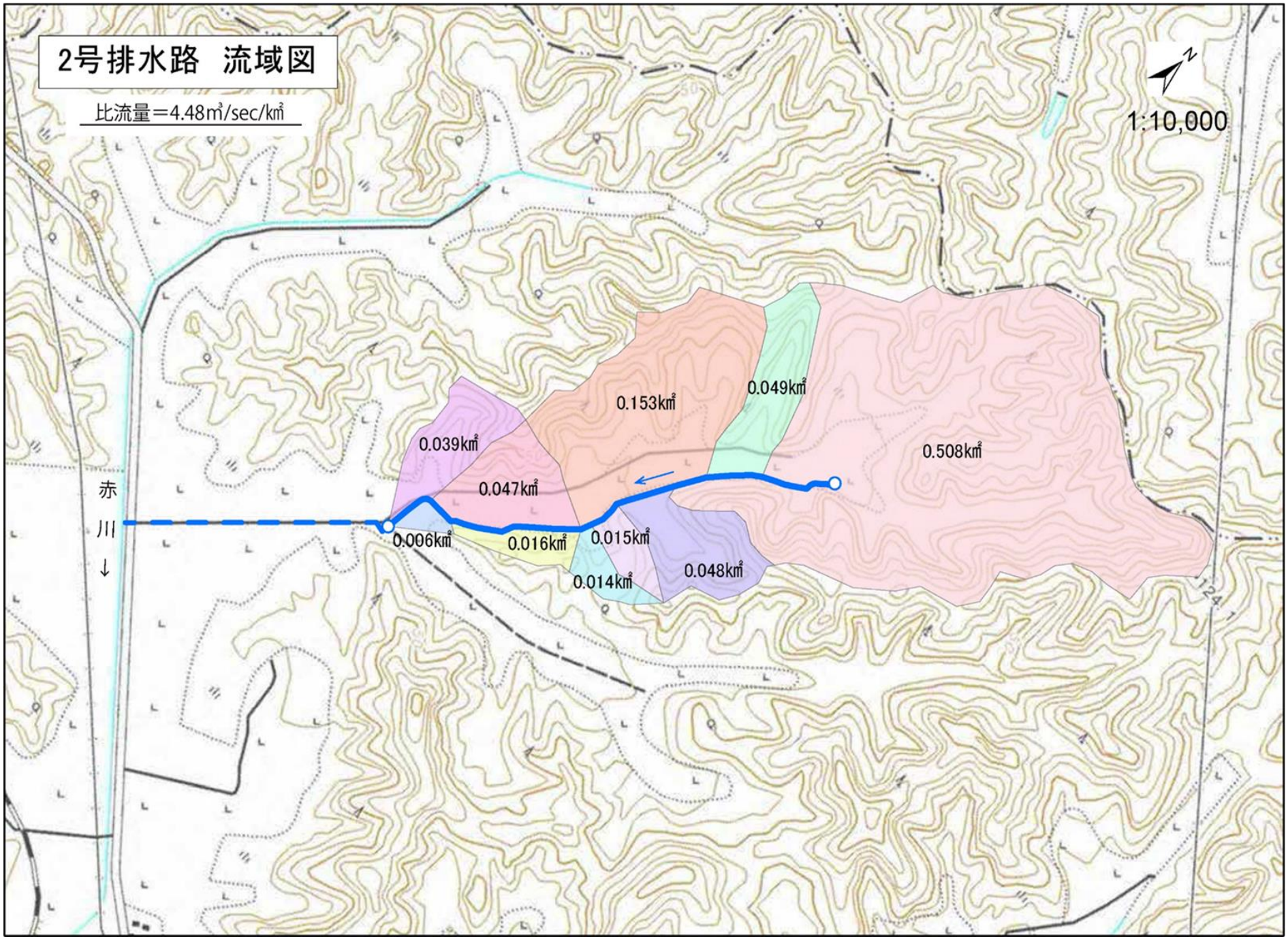
項目 / 名称	流域面積(km2)	受益面積(ha) 事業名		計	計画 排水量(m3/s)	地区内たん水深(m)	排水本川 名称	計画洪水量(m3/s)	計画洪水位(m)	備考
計										

1号排水路　流域図

比流量＝4.48㎥/sec/㎢

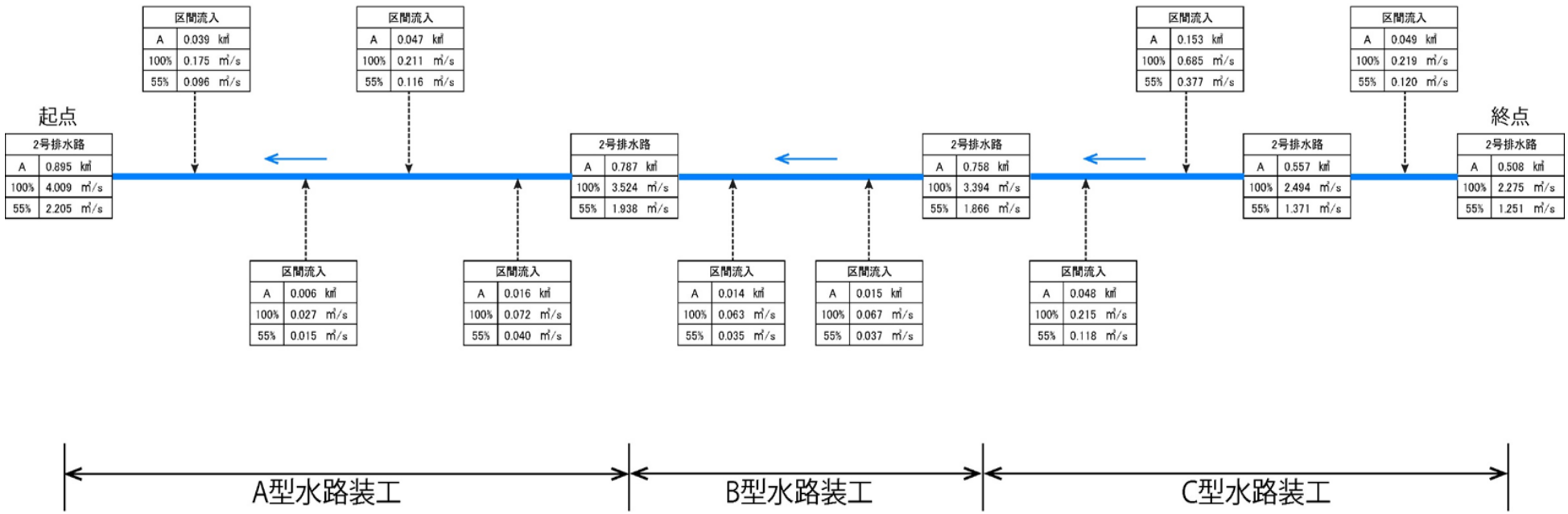


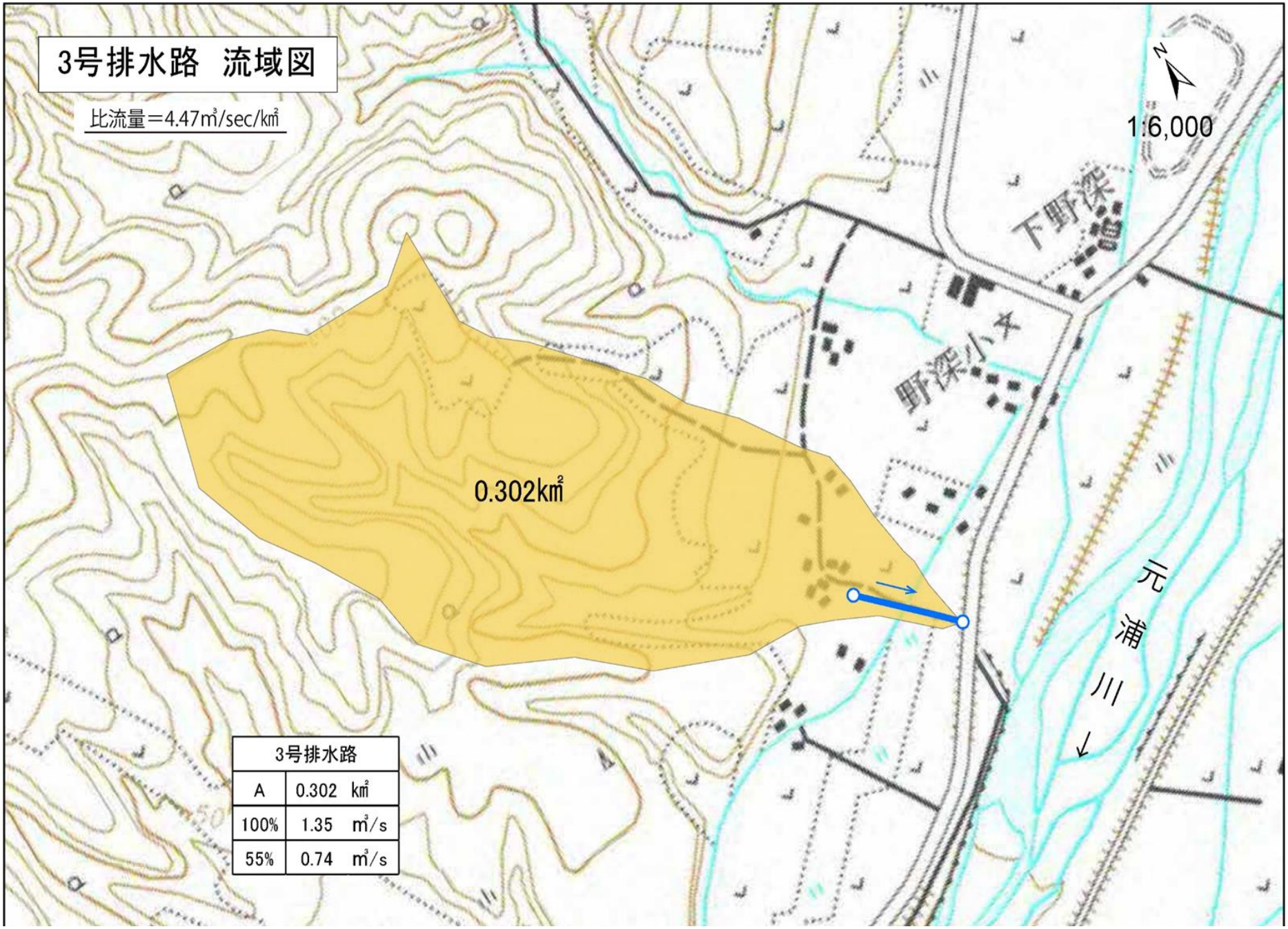
1号排水路	
A	0.42 ㎢
100%	1.88 ㎥/s
55%	1.03 ㎥/s

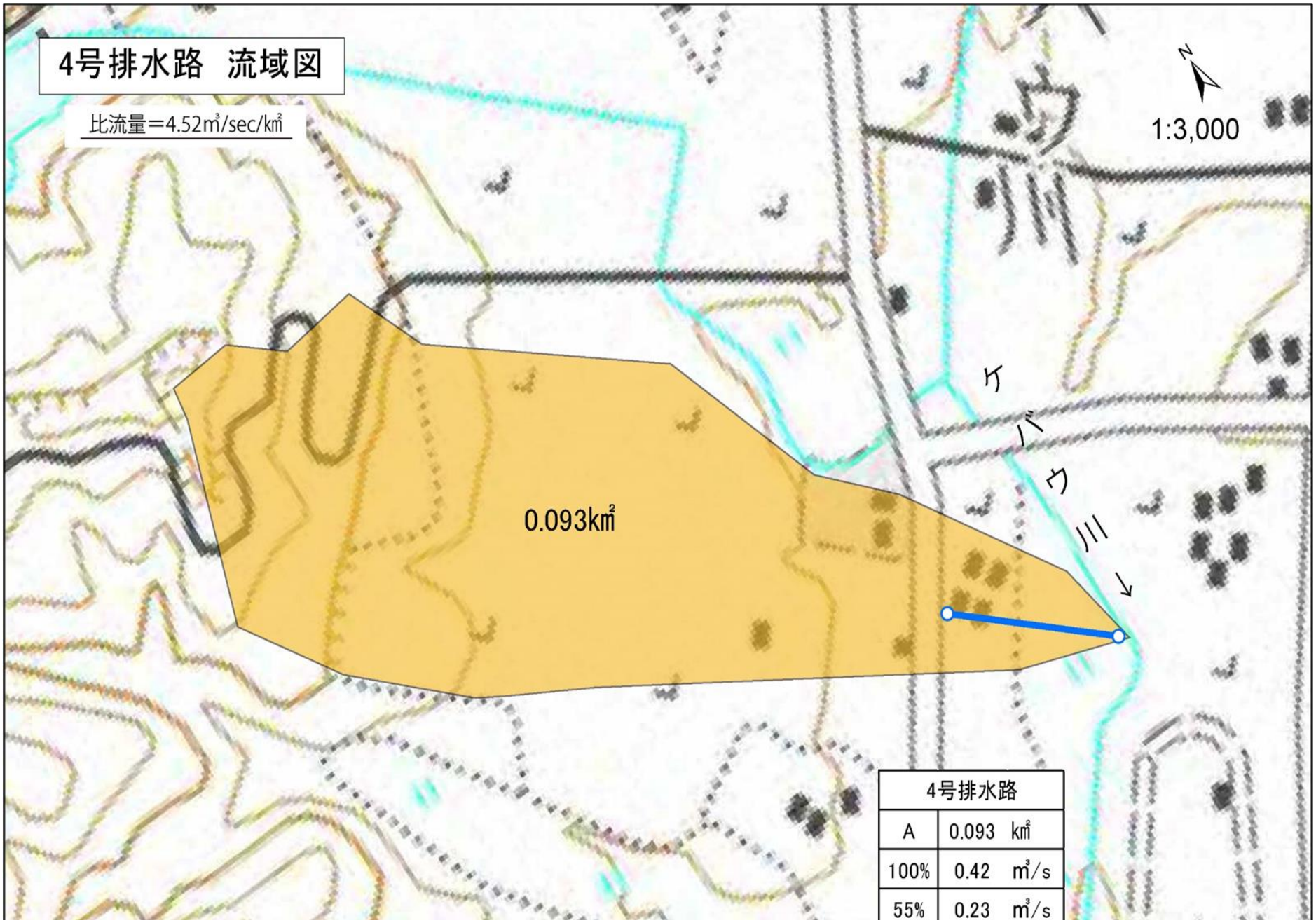

2号排水路　流域図
比流量＝4.48㎥/sec/㎢
1:10,000
N
0.039㎢
0.047㎢
0.153㎢
0.049㎢
0.508㎢
0.006㎢
0.016㎢
0.015㎢
0.014㎢
0.048㎢
赤
川
↓

２号排水路　系統模式図

比流量=4.48㎥/sec/㎢




3号排水路　流域図
比流量＝4.47㎥/sec/㎢
1:6,000
N
下野深
野深小
0.302㎢
元浦川
3号排水路
A 0.302 ㎢
100% 1.35 ㎥/s
55% 0.74 ㎥/s


4号排水路　流域図
比流量＝4.52㎥/sec/㎢
N
1:3,000
ケバウ川
0.093㎢
4号排水路
A
0.093 ㎢
100%
0.42 ㎥/s
55%
0.23 ㎥/s

（２）　排水機　　該当なし

（第１１表－３）

項目 名称	流域面積 (km2)	受益面積(ha) 事業名			計画排水量		排水機				備考
				計	排水量 (m3/s)	地区内たん水深 (m)	実揚程 (m)	排水量 (m3/s)	台数 (台)	全排水量 (m3/s)	
計											

（３）　排水路

（第１１表－４）

項目 名称	流域面積 (km2)	受益面積(ha) 事業名			計画排水量 (m3/s)	延長 (m)	構造	排水本川			備考
		農業用 用排水施設		計				名称	計画排水量 (m3/s)	計画洪水位 (m)	
1号排水路	0.420	24.3		24.3	1.880	587	V900 φ900	姉茶川			
2号排水路	0.895	10.9		10.9	4.009	1,092	V1200 V1100 V1000	赤川			
3号排水路	0.302	3.1		3.1	1.350	151	V800	元浦川			
4号排水路	0.930	6.8		6.8	0.420	114	V600	ケバウ川			
計	2.547	45.1		45.1		1,944.0					

（路線毎のラウンドの関係で法手続の受益面積と合致しない）

（４）　その他　　該当なし

６　たん水検討　　該当なし

第５節　道路計画　　該当なし

１　道路及び索道

（１）　道路　　該当なし

（第１２表－１）

項目 路線名	幅×延長（m） （有効）	構造	既設道路との関係	備考

（２）　索道　　該当なし

（第１２表－２）

項目 路線名	能力 （t/hr）	延長 （m）	接続道路名	備考

２　路線配置図　　該当なし

第６節　農用地造成計画　該当なし

１　農用地造成計画

（１）　農用地造成計画　　該当なし

（第１３表－１）

項目 地目名	主要作物	自然傾斜	耕地の形態	標準区画の形状	備考

（２）　末端道水路配置図　該当なし

２　土壌改良　　該当なし

（第１３表－２）

項目 区分	面積 (ha)	土壌統（区）名	ｐＨ		置換酸度 （Ｙ1）	りん酸吸収係数 (mg/100g)	ha当所要量			備考
			H2O	ＫＣＩ			石炭 （ｔ）	りん酸質資材 （ｔ）	有機質資材 （ｔ）	

第７節　洪水調整計画

１　計画基準雨量　　該当なし

２　計画洪水量及び調節量　　該当なし

（第１４表－１）

地点	流域面積 (km2)	洪水到達時間 (hr)	計画洪水量 (m3/s)	安全洪水量 (m3/s)	必要調節量 (m3/s)	ピーク時調節量 (m3/s)	ピーク時調節後流量 (m3/s)	調節後最大流量 (m3/s)	調節前後の最大流量の差 (m3/s)	最大調節量 (m3/s)

３　貯水池　　該当なし　　（第１４表－２）

項目 貯水地名	流域面積		計画洪水量	貯水池			計画調節流量	可能調節流量	備考
	直接 (km2)	間接 (km2)	(m3/s)	有効 (千m3)	洪水調節容量 (千m3)	他目的 (千m3)	(m3/s)	(m3/s)	

４　洪水調節検討

（１）　河川改修計画との関係　　該当なし

（２）　洪水調節が下流に及ぼす影響　　該当なし

（３）　計画基準雨量以外の降雨についての検討 該当なし

５　管理計画

（１）　管理機構　　該当なし

（２）　ダム管理操作上の各種基準　　該当なし

（３）　洪水調節要領　　該当なし

第８節　干拓計画　　該当なし　　（第１５表）

項目 名称	延長 （m）	計画高潮（水）位 （Ｔ．Ｐ．m）	風向及び対岸距離 (km)	風速 (m/s)	気圧 (mb)	備考

第９節　農用地整備計画

１　区画整理

（１）　区画の形状

（第１６表－１）

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田画差 (m)	備考
116×140	243.6	354.5	74.9	－	
70×156	5.5	8.1	1.7	－	
95×190	42.1	61.0	12.9	－	
100×290	6.2	9.0	1.9	－	
167×70	11.6	16.9	3.6	－	
400×160	14.6	23.8	5.0		
計	323.6	473.3	100.0		

（２）　表土扱い

（第１６表－２）

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m3)	備考
35.1	下層土不良（ち密度）	15	55,800	畑
	下層土不良（ち密度）	15		田
35.1				

（３）　末端道水路配置図　該当なし

２　暗渠排水

（１）　暗渠排水　　（第１６表－３－１）

区分＼項目	面積(ha) 事業名 ほ場整備	暗渠排水				計	土壌統（区）分	基準雨量 (mm/日)	基準雨量 (ﾘｯﾄﾙ/S/ha)	計画後の地下水位	集水渠出口以下の排水方法	備考
畑	128.4	9.6 9.6				9.6 138.0	灰色低地土・普通褐色低地土	30	3.472	60cm以下	自然排水	
田	8.6	5.1 5.1				5.1 13.7	灰色低地土・普通褐色低地土	50	5.787	60cm以下	自然排水	
計	137.0	14.7 14.7				14.7 151.7						

（２）　心土破砕　　該当なし　　（第１６表－３－２）

区分＼項目	面積(ha) 事業名			計	土壌統（区）分	土壌硬度	備考
計							

３　土層改良

（１）客土　　（第１６表－４－１）

項目 区分	面積(ha) 事業名 区画整理	客土	計	土壌統（区）名	減水深(mm/day) 現況平均	計画平均	作土の厚さ(cm) 現況平均	計画平均	10a当 客土量 (m3)	土壌の性質 受益地 (%)	採土地 (客土材料) (%)	備考
畑	99.8	26.1 26.1	26.1 125.9	灰色低地土			10	15	50	C,CL (39.9～77.9)	L(26.7)	
田	7.8	10.6 10.6	10.6 18.4	灰色低地土			10	15	50	C,CL (39.9～77.9)	L(26.7)	
計	107.6	36.7 36.7	36.7 144.3									

（ ）は粘土＋シルト含有率

（２）混層耕　　該当なし　　（第１６表－４－２）

項目 区分	面積(ha) 事業名		計	土壌統（区）名	土壌の厚さ(cm) 作土	心土	土壌の性質 作土	心土	備考
計									

４　農地保全

（１）　防災林　　該当なし　　（第１６表－５－１）

区分 ＼ 項目	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

（２）　排水工　　該当なし　　（第１６表－５－２）

名称 ＼ 項目	基準雨量 (mm/day)	土性	流出率	排水量		備考
				単位排水量 (m3/s/km2)	全排水量 (m3/s)	

（３）　浸食（崩壊）防止工 該当なし　　（第１６表－５－３）

施設名 ＼ 項目	位置	支配面積 (ha)	機能	備考
計				

（３）除礫　　該当なし　　（第１６表－４－３）

項目／区分	面積(ha) 事業名 区画整理	土層改良		計	土壌統（区）名	除礫対象深(cm)	計画深(cm)	含礫量(%) 現況	計画	備考
計										

（４）心土破砕　　該当なし　　（第１６表－４－４）

項目／区分	面積(ha) 事業名			計	土壌統（区）名	現況ち密度	改良深(m)	破砕間隔(m)	備考
計									

（５）土壌改良　　該当なし　　（第１６表－４－５）

項目／区分	面積(ha) 事業名			計	土壌統（区）名	ＰＨ H_2O	ＰＨ ＫＣＬ	置換酸度(Y1)	りん酸吸収係数(mg/100g)	ha当り所要量 石灰(t)	りん酸質資材(t)	有機質資材(t)	備考
計													

第１０節　老朽ため池改修計画

１　洪水吐改修計画

（１）　計画基準雨量　　該当なし

（２）　計画洪水量　　該当なし

２　堤体補強計画　　該当なし

３　取水施設改修計画　　該当なし

第５章　主要工事計画

第１節　用水施設

１　貯水池　　該当なし　　（第１７表－１）

名称				位置						
堤体	形式	流域面積(km2)		堤高（m）	堤長（m）	堤体積（千m2）	基盤地盤地質	貯水量(千m3)		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	

洪水吐	形式	洪水量(m3/s)	備考	取水施設	形式	取水量(m3/s)	放流施設	形式	放流量(m4/s)

２　頭首工　　該当なし　　（第１７表－２）

名称				位置				備考
形式	堤高（m）	堤長（m）			取水位（m）	取水量(m3/s)	附帯施設	
		固定部	可動部	計				

３　揚水機　　該当なし　　（第１７表－３）

項目／名称	位置	揚水量(m3/s)	揚程（m）		揚水機			原動機			備考
			実揚程	全揚程	形式	口径(mm)	台数（台）	形式	動力（　）	台数（台）	

４　用水路　　該当なし　　（第１７表－４）

項目／名称	支配面積（ha） 事業名 農業用用排水施設		計	通水量 (m3/s)	延長(km) 開きょ	トンネルその他	計	構造	こう配	主要構造物	備考
計											

５　その他かんがい施設　　該当なし　　（第１７表－５）

項目／施設名	構造	規模	数量	備考

第２節　排水施設

１　排水水門　　該当なし　　（第１８表－１）

項目／名称	位置	形式	構造	内水位（m）	外水位（m）	排水量（m3/s）	備考

２　排水機　　該当なし　　（第１８表－２）

項目／名称	位置	排水量（m3/s）	揚程（m）		排水機			原動機			備考
			実揚程	全揚程	形式	口径（mm）	台数（台）	形式	動力（　）	台数（台）	

３　排水路　　（第１８表－３）

項目／名称	受益面積(ha) 事業名			排水量（m3/s）	延長(km)			構造	こう配	主要構造物（箇所）	備考
	農業用用排水施設		計		開きょ	トンネルその他	計				
1号排水路	24.3		24.3	1.880	587.0		587.0	V900 φ900	1/94		
2号排水路	10.9		10.9	4.009	1,092.0		1,092.0	V1200 V1100 V1000	1/57～92		
3号排水路	3.1		3.1	1.350	151.0		151.0	V800	1/73		
4号排水路	6.8		6.8	0.420	114.0		114.0	V600	1/73		
計	45.1		45.1		1,944.0		1,944.0				

（路線毎のラウンドの関係で法手続の受益面積と合致しない）

４　その他　　該当なし

第３節　道路及び索道　　該当なし

１　道路

（１）　道路の総括表　　該当なし　　（第１９表－１）

項目／区分	路線名	幅（有効）（m）×延長(km)	構造	附帯構造物			最急こう配（%）	同左の延長（m）	最小曲線半径（m）	備考
				名称	構造	数量（箇所）				
計										

（２）　道路主要構造物　　該当なし　　（第１９表－２）

項目／路線名	名称	規模構造	延長（m）	箇所数（箇所）	備考

２　索道　　該当なし　　（第１９表－３）

項目／名称	延長（m）	高低差（m）	能力（t/hr）	原動機		備考
				型式	動力（　　）	

第４節　農用地造成

１　農用地造成工

（１）　抜根　　該当なし　　（第２０表－１）

区分＼項目	樹種	樹径 (cm)	ha当り本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

（２）　除礫　　該当なし　　（第２０表－２）

区分＼項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計					

（３）　開墾作業　　該当なし　　（第２０表－３）

区分＼項目		面積 (ha)	工法	備考
地目	造成工法			
計				

（４）　地目変換　　該当なし　　（第２０表－４）

区分＼項目	面積 (ha)	工法	備考
計			

（５）　末端用水路等　　該当なし　　（第２０表－５）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

（６）　末端排水路等　　該当なし　　（第２０表－６）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

２　土壌改良　　該当なし　　（第２０表－４）

区分＼項目	面積 (ha)	石灰量 （ｔ）	りん酸質資材量 （ｔ）	有機質資材量 （ｔ）	備考
計					

第５節　洪水調節施設

１　貯水池　　該当なし　　（第２１表－１）

名称				位置						
堤体	形式	流域面積(km2)		堤高 （m）	堤長 （m）	堤体積 （千m2）	基盤地盤 地質	貯水量(千m3)		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	

洪水吐	形式	洪水量 (m3/s)	備考	取水施設	形式	取水量 (m3/s)	放流施設	形式	放流量 (m4/s)

２　頭首工及び導水路

（１）　頭首工　　該当なし　　（第２１表－２）

名称				位置				備考
形式	集水面積 (km2)	堤高 （m）	堤長（m）			計画洪水位 （m）	附帯施設備	
			固定部	可動部	計			

（２）　導水路　　該当なし　　（第２１表－３）

項目 / 水路名	通水量 (m3/s)	延長（m）			構造	こう配	備考
		総延長	トンネル	その他			

第６節　干拓施設

１　堤防　　該当なし　　（第２２表－１）

項目 / 名称	形式	延長 （m）	構造					原地盤標高（m）		備考
			堤長敷高 （m）	盛土幅 （m）	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	最低	

２　潮止め　　該当なし　　（第２２表－２）

項目 / 名称	工法	（m）	（m）	（m）	(m/s)	床固め構造	備考

３　付属施設　　該当なし

４　埋立　　該当なし　　（第２２表－３）

項目 / 区分	面積 (ha)	埋立標高 （m）	埋立土量 (m3)	施行方法	備考

第７節　農用地整備施設

１　区画整理

（１）　区画整理

（第２３表－１）

区分＼項目	面積(ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量(m3)	面積(ha)	土量(m3)	
山林	0.5 0.5					勾配修正0.5ha
畑	329.5 446.4			35.1	52,650	勾配修正35.1ha、窪地修正1.0ha、客土107.6ha 小沢埋立0.8ha、傾斜改良286.7ha、暗渠137.0ha
田	10.3 26.4					整地工 19.6ha
計	340.3 473.3			35.1	52,650	

（２）　末端用水路等　　該当なし

（第２３表－２）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

（３）　末端排水路等　　該当なし

（第２３表－３）

区分＼項目	数量	規模	構造	備考
計				

２　暗渠排水

（１）　暗渠排水

（第２３表－４－１）

項目 / 区分	面積(ha) 事業名				集水渠				吸水渠	
	区画整理	暗きょ排水		計	こう配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	こう配	管種
畑	128.4	9.6 9.6		9.6 138.0	1/100～1/500	素焼き土管	60～150	100	1/100～1/500	素焼き土管
田	8.6	5.1 5.1		5.1 13.7	1/100～1/500	素焼き土管	60～150	100	1/100～1/500	素焼き土管
計	137.0	14.7 14.7		14.7 151.7						

項目 / 区分	吸水渠				集水渠出口以下の排水施設			備考
	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	
畑	60～150	0.6	10	1,000				疎水材：チップ
田	60～150	0.6	10	1,000				疎水材：チップ
計								

（２）　心土破砕　　該当なし

（第２３表－４－２）

項目 / 区分	改良深 (cm)	破砕間隔 (m)	面積 (ha)	工法	備考
計					

３　土層改良

（１）客土

（第２３表－５－１）

項目 区分	面積(ha) 事業名 区画整理	生産基盤客土		計	客入土量 (m3)	土取場土量 (m3)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
畑	99.8	26.1 26.1		26.1 125.9	13,050 62,950	87,315	3	ダンプトラック	作土厚確保
田	7.8	10.6 10.6		10.6 18.4	5,300 9,200	15,690	3	ダンプトラック	作土厚確保
計	107.6	36.7 36.7		36.7 144.3	18,350 72,150	103,005			

（２）混層耕　　該当無し

（第２３表－５－２）

項目 区分	面積(ha) 事業名 土層改良			計	施工深 (m)	工法	備考
計							

（３）除礫　　該当無し　　（第２３表－５－３）

項目 区分	面積(ha) 事業名 区画整理	土層改良		計	対象土層の厚さ (cm)	ha当り標準除礫量 (m3/ha)	工法	備考
計								

（４）心土破砕　　該当なし　　（第２３表－５－４）

項目 区分	面積(ha) 事業名 土層改良	区画整理	農用地造成	計	改良深 (m)	破砕間隔 (m)	工法	備考
計								

（５）土壌改良　　該当なし　　（第２３表－５－５）

項目 区分	面積(ha) 事業名 土層改良	区画整理	農用地造成	計	ha当り所要量 石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
計								

４　農地保全

（１）　防風林　　該当なし　　（第２３表－７）

区分　　項目	幅（ｍ）	延長（ｍ）	面積（ha）	樹種	本数（本）	備考
計						

（２）　排水路　　該当なし　　（第２３表－８）

区分　　項目	延長（ｍ）	流量（m3/s）	構造	備考
計				

（４）　浸食防止工　　該当なし　　（第２３表－９）

名称＼項目	構造	数量	備考
計			

第８節　老朽ため池改修施設

１　貯水池　　該当なし　　（第２４表）

名称					位置			
堤体	形式	流域 (km2)	堤高 （m）	堤長 （m）	堤体積 (m3)	堤頂幅 （m）	貯水量 (千m3)	備考
洪水吐	型式	洪水量 (m3/s)	規模 （m）	備考	取水施設	型式	取水量 (m3/s)	備考

２　堤体補強施設

（１）　のり面保護施設　　該当なし

（２）　漏水防止工　　該当なし

第６章　付帯工事計画　　該当なし

第７章　工事の着手及び完了の予定時期

着手　　平成30年度

完了　　令和7年度

第８章　環境との調和への配慮

第１節　田園環境整備マスタープランにおける環境保全の基本的な考え方

１　地域の環境評価に関する事項

【自然環境】

・大部分を日高山脈とその前山が占めており、丘陵地を縦断して太平洋に注ぐ河川流域に僅かな平坦地が広がっている。
・中生層の砂岩、頁岩が主体になるが、荻伏以北は砂岩、頁岩、礫岩などからなる第3紀層堆積岩でほとんどが占められている。
・海洋性気候の影響で夏は涼しく、７・８月の平均気温は例年20℃程度で、30℃を超えることはほとんどない。冬も温暖で、市街地における積雪量は、18cm程度となっている。四季を通し、気温等の比較的変化も少なく、道内でも温暖な地域のひとつとして知られている。

日高山脈を背景に、丘陵部や河川流域の平地に広がる放牧地・採草地と軽種馬の放牧風景は、この地域独特の農業景観を形成している。
また、沿岸での磯舟による昆布漁や拾い昆布漁の情景と海浜地での昆布干しの景観も、漁業に関連する地域固有の文化的景観といえる。

【社会・生活環境】

当該地域は急峻な日高山脈に抱かれると共に太平洋に接し、森林丘陵・河川・海岸といった多彩な自然環境とその恵みを活かした産業や生活を発展させてきた。
こうした地形条件は、一方では町の発展にとって制約要因となってきたが、交通基盤の整備の進展に伴い、人々の価値観も精神的な豊かさが重視されるようになり、自然環境のもつ意味を再認識する時期に来ている。

こうしたことから、当町の「まちづくり」おいても、日高山脈に抱かれた豊かな自然とその恵みを大切に慈しみ、守り、育てながら自然に根ざした農業及び漁業の活性化や生活環境の充実により、地域の活性化を図っていくと共に、それらを未来の子供たちへと引き継ぐ。

第２節　田園環境整備マスタープランにおける本地区の位置付け

本地区は、浦河町田園環境マスタープランにおいて環境配慮区域と定められ、事業実施に係る環境への対応方策である次に示す事項について配慮を行う。

【自然環境への配慮】

・美しい自然環境を守る
当町の豊かな自然環境を未来へ受け継ぎ、自然との共生を基本とする町民生活や産業の発展を目指して、自然環境及び国土の保全に努めると共に乱開発
の防止と限られた土地の有効活用による自然と調和した土地利用を推進する。

第３節　事業計画の策定に当たって配慮した事項

田園環境整備マスタープランに掲げられた環境配慮方針に基づいて、地域の自然生態系や景観性などの環境との調和を図れるよう、事業を推進する。

１．工事により発生する土砂が下流域に流下した場合、汚濁水等により魚類等の生息に影響が懸念されるため、
降雨時の施工は避け、濁水の発生を抑えるとともに、工事中は汚濁水流出防止対策を徹底する。
２．低排出ガス、低振動、低騒音の施工機械を使用する。工事中にタンチョウが確認された場合は、工事を一時中断する。
３．土を大きく動かすほ場は、必要に応じ沈砂池や畦畔等の設置を検討するほか、切り土法面の早期植生回復を図る等、
土砂流出並びに周辺環境へ配慮する。

第９章　換地計画の概要

第１節　換地計画を作成する上での基本的な考え方 該当なし

第２節　換地区の設定

１　換地区の名称、所在、面積　該当なし

（第２５表－１）

換地区名	換地区の所在	面積(ha)

２　換地区を設定する理由　　該当なし

第３節　換地計画樹立の基本方針

１　従前の土地の地積の基準　　該当なし

（第２５表－２）

換地区名	地積の基準

２　用途別予定面積　　該当なし

換地区域	用途（取得予定者）／前後	非農用地区域外に換地する土地												
		田	畑	山林・原野	その他	通常事業施行地域に含める土地（令第１条の９（）書き）			計	本事業によって生ずる土地改良施設用地			創設農用地	合計
						土地改良施設	その他	小計		改良区	その他	計		
	従前の土地													
	換地													
	従前の土地													
	換地													
	従前の土地													
	換地													
合計	従前の土地													
	換地													

（単位：ｈａ）　（第２５表－３）

非農用地区域に換地する土地										機能交換に係る土地					
特定用途用地			異種目換地	創設非農用地					合計	国	道	市町村他	合計	一般国有地	総合計
宅地	その他	計		農業経営合理化施設用地	生活上・経営上必要な施設用地	公用・公共用施設用地	宅地等	計							

３　農用地集団化の方針　　該当なし　　（第２５表－４）

区分 換地区名	地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	１戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い

４　非農用地換地の方法　　該当なし　　（第２５表－５）

区分 換地区名	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m2)	換地の手法	区分	その他

第４節　土地の評価及び精算の方法

１　評価の方法　　該当なし

２　精算の方法　　該当なし

第５節　換地計画樹立の年度計画　該当なし　　（第２５表－６）

区分 換地区名	一時的利用地の指定予定年度	換地計画の決定予定年度	換地処分予定年度	備考

第６節　換地処分の時期に関する特則　該当なし

（単位：千円）（第２６表）

内訳＼事業名		農業用用排水施設	区画整理	客土	暗渠排水			合計	備考
純工事費		394,300 306,600	737,600 835,400	57,380 60,800	38,780 40,200			1,228,060 1,243,000	
測量設計費		87,200 73,600	133,097 159,100	11,859 12,600	12,584 15,900			244,740 261,200	
用地買収費及び補償費		37,050 26,900	4,470 5,500	1,680 2,700				43,200 35,100	
営繕費									
換地費									
船舶及び機械器具費									
その他経費		76,700						76,700	
計		518,550 407,100	875,167 1,000,000	70,919 76,100	51,364 56,100			1,516,000 1,539,300	
工事雑費		10,700	9,500	5,200	3,600			29,000	
合計		518,550 417,800	875,167 1,009,500	70,919 81,300	51,364 59,700			1,516,000 1,568,300	
（参考）関連事業	国営事業								
	非補助								
	計								

事業費：　R6 R3　年度単価使用　　効用：　R6 R3　年度単価使用　　単位：千円　（第２７表）

区分 ＼ 事業名	全体		農業用用排水施設		区画整理		客土		暗渠排水						備考
	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	年総効果（便益）額	年増加農業所得額	
食料の安定供給の確保に関する効果	151,776 178,118	157,253 185,860	31,015 25,365	33,319 25,445	108,905 141,500	113,921 148,678	5,756 4,552	5,998 4,738	6,359 6,701	6,653 6,999					
作物生産効果	102,704 137,436	107,668 144,712	11,764 12,579	11,195 12,193	81,952 116,711	86,968 123,889	4,160 3,150	4,402 3,336	5,087 4,996	5,381 5,294					
品質向上効果															
営農経費節減効果	49,585 41,148	49,585 41,148	19,764 13,252	19,764 13,252	26,953 24,789	26,953 24,789	1,596 1,402	1,596 1,402	1,272 1,705	1,272 1,705					
維持管理費節減効果	△ 513 △ 466		△ 513 △ 466	2,360											
営農に係る走行経費節減効果															
農業の持続的発展に関する効果															
耕作放棄防止効果															
災害防止効果（農業）															
農業労働環境改善効果															
農村の振興に関する効果															
災害防止効果（一般資産）															
地域用水効果															
一般交通等経費節減効果															
非農用地創造効果															
多面的機能の発揮に関する効果															
災害防止効果（公共資産）															
国産農産物安定供給効果	7,489 16,048		791 1,697		6,089 13,199		318 629		360 424						
総費用(現在価値化)　③	1,760,303 1,534,566		541,984 431,548		1,081,580 962,307		94,598 74,727		84,312 65,984						
当該事業による費用　①	1,691,405 1,472,154		541,385 428,446		1,022,870 911,168		95,564 75,566		72,272 56,974						
その他費用（関連事業費+資産価格+再整備費）　②	68,898 62,412		599 3,102		58,710 51,139		△ 966 △ 839		12,040 9,010						
年償還額　④	9,865 11,333				8,607 9,960		725 786		533 587						
年総効果（便益）額　⑤	159,265 194,166		31,806 27,062		114,994 154,699		6,074 5,181		6,719 7,125						
現況年総農業所得額　⑥	295,647 382,521		31,889 31,534		240,022 329,885		25,564 25,033		9,732 9,985						
年増加農業所得額　⑦	159,613 185,860		33,319 25,445		113,921 148,678		5,998 4,738		6,653 6,999						
評価期間（当該事業の工事期間＋40年）	49		49		49		49		49						
割引率	0.04		0.04		0.04		0.04		0.04						
総便益額（現在価値化）　⑧	3,347,856 3,937,704		568,536 453,497		2,477,540 3,013,033		145,043 114,568		163,662 158,318						
総費用総便益比　⑨＝⑧÷③	1.90 2.56		1.04 1.06		2.29 3.13		1.53 1.53		1.94 2.39						
総所得償還率　(%)　⑩＝④÷⑥×100	3.3 3.0		－		3.6 3.0		2.8 3.1		5.5 5.9						
増加所得償還率　(%)　⑪＝④÷⑦×100	－		－		－		－		－						

第１２章　関連する事業　　該当なし　　（第２８表）

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第１３章　現況・計画図面

１　計画平面図　　別添のとおり

２　主要構造図　　別添のとおり